

科目名		サブタイトル	担当教員	配置学年	単位数
交通英語入門 2		コミュニケーションから始める 交通英語	福山 圭介	1 年次後期	2
科目区分	専門	キーワード	旅行英会話、観光業の英語、交通産業の英語		
ディプロマポリシーとの対応		2. 交通産業および関連分野での基礎能力(技術・理論)を有し、関連分野で活躍可能な能力			
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的(交通・観光関係)な知識と実践力とを総合的に身につける 2. 交通産業および関連分野で活躍するための基礎能力(技術・理論)を身につける			
事前に受講するとよい科目		「交通概論」「基礎英語」			
講義の目的	高等学校までの文法・読解中心の英語学習ではなく、音声と会話表現を学習の入り口とすることで、1からの英語習得を目指します。後期の授業では、実際に交通機関で使われる表現を取り入れることで、受講生の英語に対する興味・関心を高めます。				
到達目標	(1)英語の基礎を復習しながら、交通に関わる語彙を増やす。(2)将来、現場で使うことを想定しながら、実用的な表現法を学び交通英語に慣れる。				
講義内容	私たちが日常的に利用する交通機関では、様々なコミュニケーションが交わされています。日本語では難なく説明できることも、突然英語で尋ねられて言葉が出てこなかったという経験をした人もいでしょう。本授業では日常で使える英語を学びながら、交通英語で使える表現や語彙を増やしていきます。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第1講	オリエンテーション	授業方針の説明と簡単な聞き取り問題		
	第2講	場面別英会話～生活編(1)	レストランで①②		
	第3講	場面別英会話～生活編(2)	レストランで③、人を招待する		
	第4講	場面別英会話～生活編(3)	家庭を訪問する、人をもてなす		
	第5講	場面別英会話～生活編(4)	ショッピング①②		
	第6講	場面別英会話～生活編(5)	ショッピング③、電話①		
	第7講	場面別英会話～生活編(6)	電話②、病気になったら		
	第8講	場面別英会話～生活編(7)	病院へ行く、		
	第9講	海外旅行編(1)	空港で、飛行機のなかで		
	第10講	海外旅行編(2)	ホテルで①②		
	第11講	海外旅行編(3)	ホテルで③、道をたずねる		
	第12講	海外旅行編(4)	交通機関を利用する、観光案内所で		
	第13講	海外旅行編(5)	観光ツアーに参加する、観光地で		
	第14講	海外旅行編(6)	エンターテインメントを楽しむ、トラブルに遭ったら		
	第15講	まとめと演習	これまでの復習演習		
指導方法	テキストの内容に沿って上記のように進めていきます。すべてパワーポイントのスライドを用いて説明します。テキストの他に、交通機関で使われる英語音声の聞き取りや、交通関係の英語動画を視聴して、頻出するフレーズの解説などを行います。				
事前学習	事前に目を通しておくべき資料については授業内で指示します。(目安 60 分程度)				
事後学習	毎回授業の理解度を確保するための課題問題があります。しっかり復習して解いてください。(復習と解答で 90 分程度)				
成績評価方法	平常点(主に課題点)50%+本試験 50%				
テキスト	井口紀子『1 から出直し書き込み式英会話 BOOK』成美堂出版、2008 年(基礎英語Ⅱで購入済みの場合は新たに購入する必要はありません)				
参考書籍	授業内で指示します。				
特記事項	原則として前期の基礎英語2のクラス分けと同じメンバーで行います。				